〔卒業後の状況調査〕

1 中学校卒業者

- (1) 平成26年3月の中学校卒業者数は55,647人 (男子28,426人,女子27,221人)で,前年より787人(1.4%)増加している。
 - ①「高等学校等進学者」は54,845人(男子 27,915人,女子26,930人)で,前年より 816人(1.5%)増加している。
 - ②「専修学校(高等課程)進学者」は126人 (男子 75人,女子 51人)で,前年より5人 (3.8%)減少している。
 - ③「専修学校(一般課程)進学者」は66人 (男子 41人,女子 25人)となっている。
 - ④「公共職業能力開発施設等入学者」は24人 (男子 23人,女子 1人)となっている。
 - ⑤「就職者(進学者は含まない)」は150人 (男子 134人,女子 16人)で,前年より 9人(6.4%)増加している。
 - ⑥「左記以外の者」は429人 (男子 235人,女子 194人)で,前年より 31人(6.7%)減少している。
 - ⑦「死亡・不詳の者」は7人(男子 3人, 女子 4人)であった。

図9 中学校卒業者数及び進学率の推移

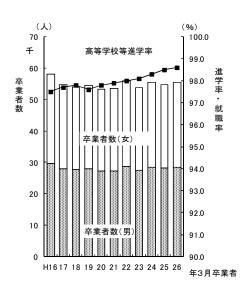


表10 中学校の進路別卒業者数

	卒業者数	高等学校等		専修学校	専修学校	公共職業			死亡•	ABCDのうち	BCDのうち 高等学校等		
区 分		進学者	うち通信制	(高等課程)	(一般課程)	能力開発 施設等入	就職者	左記以 外の者	不詳の	就職してい	進学率	通信制課	就職率
		A	課程を除く	進学者 B	等入学者C	学者 D			者	る者(再掲)	(%)	程を除く	(%)
平成16年	58,215	56,776	56,401	149	89	62	361	777	1	14	97.5	96.9	0.6
17年	54,863	53,604	53,235	108	80	48	319	698	6	21	97.7	97.0	0.6
18年	54,053	52,838	52,485	91	74	50	328	669	3	17	97.8	97.1	0.6
19年	54,625	53,337	52,944	118	73	48	324	720	5	18	97.6	96.9	0.6
20年	53,415	52,225	51,749	90	74	37	332	652	5	10	97.8	96.9	0.6
21年	53,584	52,439	51,844	118	80	30	210	703	4	4	97.9	96.8	0.4
22年	56,030	54,888	54,185	128	91	41	202	671	9	15	98.0	96.7	0.4
23年	53,963	52,959	52,354	142	92	29	158	581	2	8	98.1	97.0	0.3
24年	55,569	54,606	53,995	115	99	28	187	532	2	10	98.3	97.2	0.4
25年	54,860	54,029	53,478	131	70	28	141	460	1	4	98.5	97.5	0.3
26年	55,647	54,845	54,283	126	66	24	150	429	7	7	98.6	97.5	0.3

(2) 高等学校等進学者のうち、高等学校の通信制課程(本科)へ進学した者を除いた進学者数は54,283人で前年より805人増加し、男子は27,632人で前年より106人増加し、女子は26,651人で前年より699人増加している。

高等学校等進学率(全卒業者数のうち高等学校等進学者の占める割合)は98.6%となっている。このうち高等学校の通信制課程(本科)へ進学した者を除いた進学率は97.5%で、前年と同率になっている。男子は97.2%で前年より0.2ポイント低下し、女子は97.9%で前年より0.3ポイント上昇している。

男女別の進学率は、昭和42年以降女子の進学率が男子の進学率を上回っている。

- (3) 就職者総数(「就職者」に「高等学校等進学者」・「専修学校(高等課程)進学者」・「専 修学校(一般課程)等入学者」及び「公共職業能力開発施設等入学者」のうち就職している 者を加えた全就職者数)は157人(男子 140人,女子 17人)で,前年より12人増加している。
 - ①就職率(全卒業者のうち就職者総数の占める比率)は0.3%で、前年と同率になっている。
 - ②就職者総数を産業部門別にみると、最も多いのが第2次産業の98人(就職者総数の62.4%) で、次いで第3次産業の47人(同29.9%)となっている。
 - ③就職者総数のうち県外(出身中学校が所在する県以外の県)へ就職した者は12人で、就職者 総数の7.6%であり、前年より9.0ポイント低下している。

高等学校(全日制課程・定時制課程)卒業者

- (1) 平成26年3月の高等学校卒業者は47,553人 (男子23,958人,女子23,595人)で,前年 より1,558人 (3.2%) 減少している。卒業者の 進路別内訳は、「大学等進学者」25,665人、 「専修学校(専門課程)進学者」9,038人, 「専修学校(一般課程)進学者」2.994人. 「公共職業能力開発施設等入学者」110人, 「就職者者」6,258人 「一時的な仕事ついた者」 885人, 「左記以外の者」2,598人
 - 「不詳・死亡の者」5人となっている。
- (2) 大学等進学者数は25,665人(男子 12,869人, 女子12,796人) で、前年より738人 (2.8%) 減少している。

進学率(全卒業者数のうち大学等進学者の占 める比率) は54.0% (男子 53.7%, 女子 54.2%) となっている。

このうち,大学・短期大学の通信教育部に進 学した者を除いた進学率は53.9%で、前年より 0.2ポイント上昇している。

男女別の進学率は、4年連続で女子の進学率が 男子の進学率を上回っている。

図10 高等学校卒業者数, 進学率及び 就職率の推移

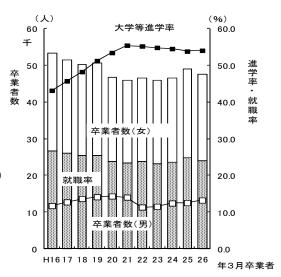


表11 高等学校の進路別卒業者数

		大学等		専修学校	専修学校	公共職業能力開発		一時的な	左記		ABCDのうち	大学等		
区 分	卒業者数	進学者	うち通信教	(専門課程)	(一般課程)	施設等入	就職者	仕事に	以外の	不詳の	就職してい	進学率	通信教育	就職率
		А	育部を除く	進学者 B	等入学者C	学者 D		就いた者	者	者	る者(再掲)	(%)	部を除く	(%)
平成16年	53,304	22,950	22,919	11,040	7,183	148	6,213	2,083	3,686	1	32	43.1	43.0	11.7
17年	51,418	23,480	23,448	10,451	5,995	169	6,522	1,735	3,056	10	23	45.7	45.6	12.7
18年	50,280	24,213	24,186	10,065	4,902	178	6,822	1,498	2,600	2	14	48.2	48.1	13.6
19年	49,561	25,386	25,362	9,028	4,418	175	6,996	1,112	2,445	1	11	51.2	51.2	14.1
20年	46,767	24,993	24,972	7,630	4,212	126	6,668	932	2,202	2	10	53.4	53.4	14.3
21年	45,982	25,453	25,426	6,917	3,980	116	6,404	1,056	2,056	_	19	55.4	55.3	14.0
22年	46,579	25,710	25,686	7,748	4,070	120	5,271	1,266	2,389	5	12	55.2	55.1	11.3
23年	45,990	25,200	25,178	7,703	4,019	136	5,285	1,065	2,575	7	11	54.8	54.7	11.5
24年	46,565	25,359	25,337	8,347	3,434	132	5,741	916	2,627	9	11	54.5	54.4	12.4
25年	49,111	26,403	26,389	9,082	3,492	150	6,131	837	3,015	1	11	53.8	53.7	12.5
26年	47,553	25,665	25,649	9,038	2,994	110	6,258	885	2,598	5	4	54.0	53.9	13.2

- (3) 専修学校(専門課程)進学者は9,038人(男子3,461人,女子5,577人)で,進学率は19.0%となり前年より0.5ポイント上昇している。
- (4) 就職者総数 (「就職者」に「大学等進学者」・「専修学校(専門課程)進学者」・「専修学校(一般課程)等入学者」及び「公共職業能力開発施設等入学者」のうち就職している者を加えた全就職者数)は6,262人で,前年より120人(2.0%)増加している。
 - ① 就職率は13.2%で、前年より0.7ポイント上昇している。
 - ② 就職者総数を産業別にみると、製造業が1,638人(就職者総数の26.2%)で最も多く、 次いで卸売・小売業766人(同12.2%)、医療・福祉業が567人(同9.1%)等となっている。 男女別にみると、男子は、製造業が1,257人(男子就職者総数の34.1%)が最も多く、 女子では、卸売・小売業が498人(女子就職者数の19.3%)と最も多くなっている。
 - ③ 就職者総数を職業別にみると、生産工程従事者が1,607人(就職者総数の25.7%) と最も多く、次いでサービス職業従事者1,436人(同22.9%)等となっている。 男女別にみると、男子は、生産工程従事者が1,354人(男子就職者総数の36.8%) 女子では、サービス職業従事者が1,000人(女子就職者数の38.8%)と最も多くなっている。
 - ④ 就職者総数のうち,県外(出身高等学校が所在する県以外の県)へ就職した者は, 1,143人(前年1,146人)で就職者総数の18.3%であり,前年より0.4ポイント低下している。

図11 高等学校卒業者の男女別にみた主な産業別就職者数の比率

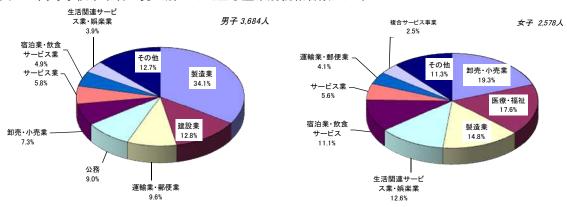
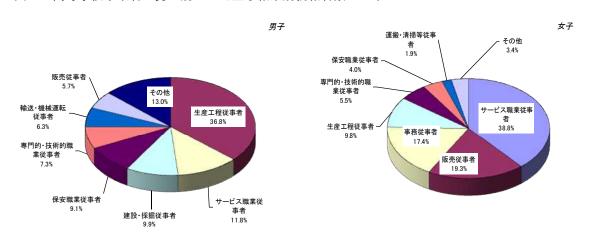


図12 高等学校卒業者の男女別にみた主な職業別就職者数の比率



3 高等学校(通信制課程)卒業者

平成25年度間の高等学校(通信制課程)の卒業者数は1,663人(男子817人,女子846人)で前年度間より141人減少している。

卒業者の進路別内訳は,「大学等進学者」246人(卒業者に占める比率14.8%),「専修学校(専門課程)進学者」413人(同24.8%),「専修学校(一般課程)等入学者」25人(同1.5%),「公共職業能力開発施設等入学者」5人(同0.3%),「就職者」419人(同25.2%),「左記以外の者」548人(同33.0%)となっている。「不詳・死亡の者」7人(同0.4%)となっている。

4 特別支援学校(中学部・高等部)の卒業者

- (1) 平成26年3月の各中学部の卒業者は432人で、前年に比べ32人増加している。 卒業者のうち高等学校等進学者は、432人(卒業者に占める比率100.0%)となっている。
- (2) 平成26年3月の各高等部の卒業者は898人で、昨年より51人減少している。
 - ①卒業者のうち大学等進学者数は、25人(卒業者に占める比率2.8%)となっている。
 - ②卒業者のうち就職者数は、297人(卒業者に占める比率33.1%)となっている。

[不就学学龄児童生徒調査]

1 就学免除者

就学免除者数は学齢児童 (6歳~11歳) 6人, 学齢生徒 (12歳~14歳) 1人 となっている。

2 就学猶予者

就学猶予者は学齢児童5人、学齢生徒6人となっている。

3 1年以上居住不明者

1年以上居住不明者は学齢児童12人、学齢生徒11人となっている。

4 学齡児童生徒死亡者

平成25年度間に死亡した学齢児童は11人、学齢生徒は12人となっている。

〔学 校 施 設 調 査〕

1 学校土地面積

私立学校の土地面積は5,536,373㎡(設置者所有 4,802,835㎡,借用 733,538㎡)であった。

公立の専修学校の土地面積は357,984㎡ (設置者所有 357,518㎡, 借用 466㎡) であった。

2 学校建物面積

私立学校の建物面積は1,889,867㎡ (設置者所有 1,872,310㎡,借用17,557㎡) であった。

公立の専修学校の建物面積は67,193㎡(設置者所有 67,193㎡, 借用 0㎡)であった。

注)調査対象は私立の各学校(幼稚園、中学校、高等学校、中等教育学校、専修学校、各種学校)及び公立の専修学校である。